

① 支点設置・下降

1. 壁高欄にアンカーを設置する。

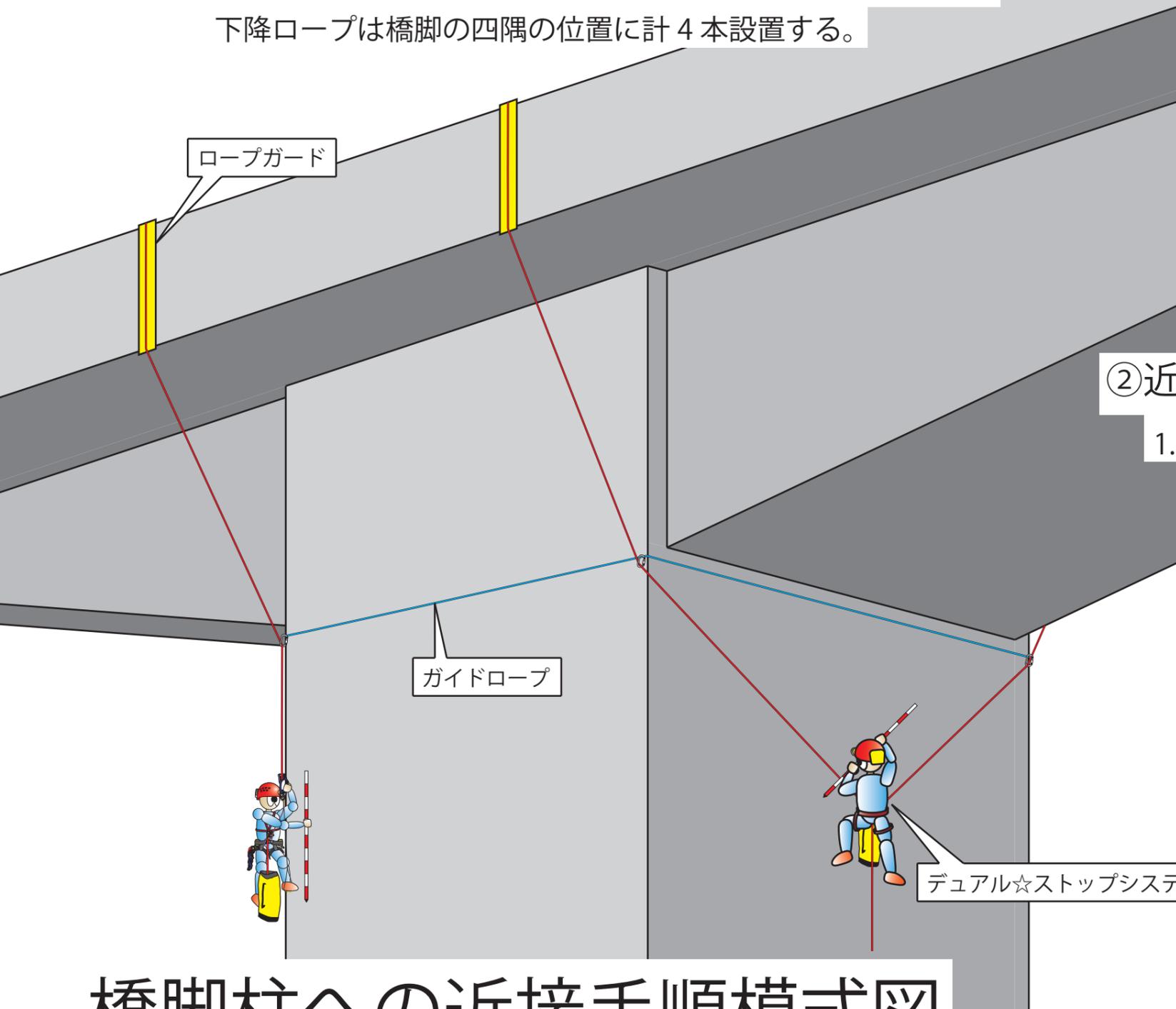
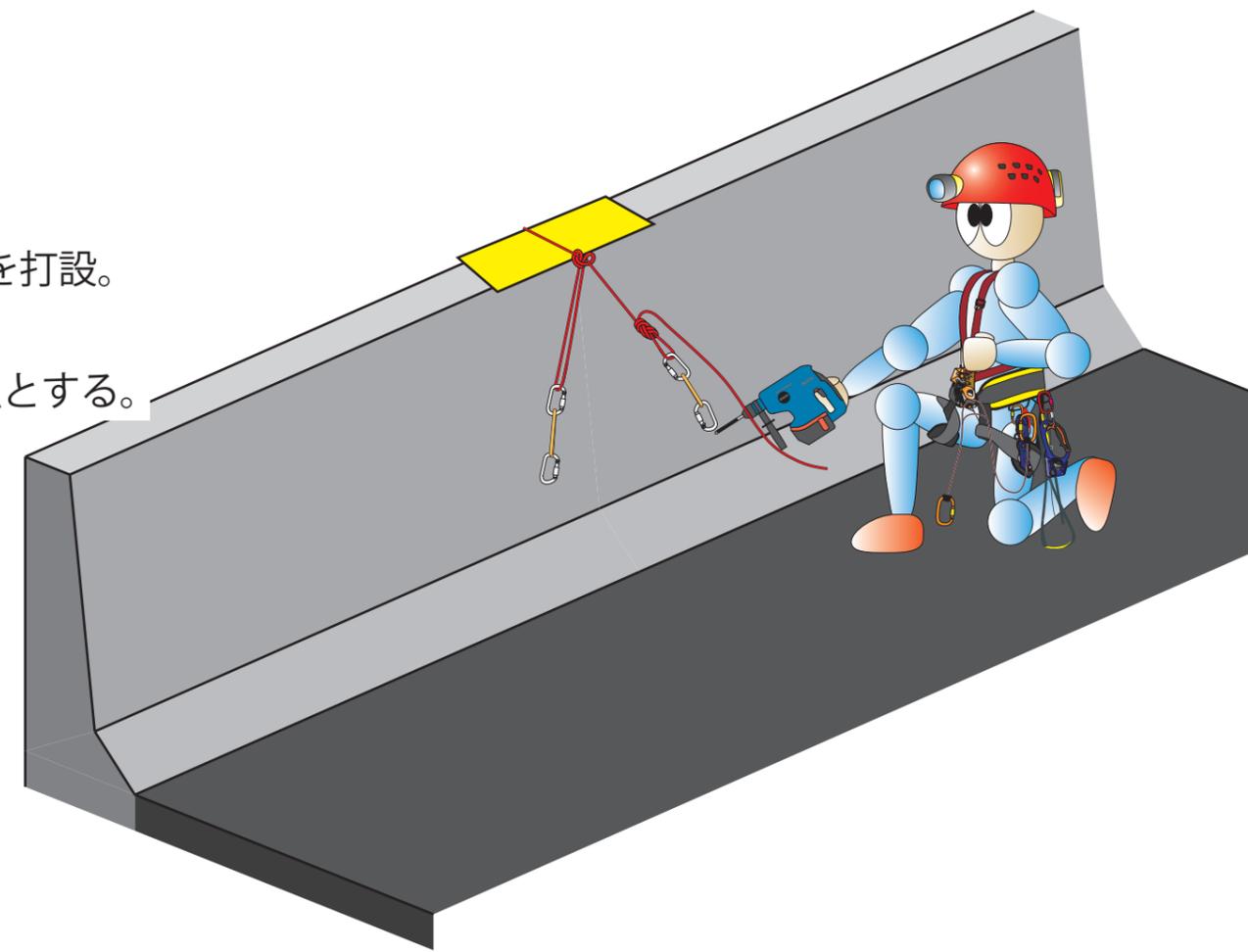
仮荷重テストの上、 $\Phi 12.5\text{mm}$ のドリルで壁高欄に穴を開け、アンカーボルトを打設。
ハンガーボルトを取り付ける。(2箇所)

※壁高欄へのアンカー打設が不可である場合には車両を壁高欄に横付けし支点とする。

2. アンカーにロープを結束、下降器をセットし壁高欄を乗り越え、下降を開始。

壁高欄とロープの摩擦を避けるためロープガードを使用する。

下降ロープは橋脚の四隅の位置に計4本設置する。



② 近接・調査

1. ガイドロープの設置

橋脚の上下流面に分かれ2名が桁下面位置まで降下する。
ガイドロープを投げ渡し橋脚を巻くようにきつく結束する。
下降用のロープをガイドロープにつけたカラビナに通すこと
で調査員は橋脚に近接できる。

2. 調査

調査範囲まで下降し調査開始。
デュアル☆ストップシステム (添付の『デュアル☆ストップ
システムによる橋脚の点検』参照) により任意の位置での調
査が可能。

橋脚柱への近接手順模式図